



春の訪れと共に園内の彩りも鮮やかになってまいりました。木々が芽吹き、鶯のさえずりが聞こえる季節になりました。墓参の折には近江庭園にお立ち寄りいただき、里山の春を満喫してください。



ジンチョウゲ



シャガ

★湖水亭からのお知らせ★

料理長気まぐれランチ

ミニ牛丼と
ミニうどんのセット
990円



お土産コーナー

宇治田原お茶
農家さんからの
新商品です!



- ・京紅茶
- ・嘉左エ門
- ・京鳳じ茶

各一袋
1,080円

※価格はすべて税込です



★墓園からのお知らせ★

○京阪バス減便について

ダイヤ改正に伴い、4/20(日)以降、石山駅～墓園間のバスは、土曜日の運行がなくなります。平日・土曜日はタクシーをご利用ください。

○5月大型連休の法要について

- ・4/29(火) 11時、13時
- ・5/ 3(土)～5(月)
10時、11時、12時、13時、14時
- ・5/ 6(火) 11時、13時

○「墓所申込予約」「びわこ常楽苑の納骨予約」を受付中

園内の植物 ⑥

春の代表と言えば「桜」、墓園内にも「ヤマザクラ(山桜)」と「ソメイヨシノ(染井吉野)」が植えられています。日本の山野に自生するヤマザクラは、葉と花が同時に展開するので、見分けやすいようです。江戸時代の国学者、本居宣長は山桜が好きで、日本人の心とは、朝日に輝く山桜の美しさ、麗しさに感動する心であると歌に詠み、自分の墓所にも山桜を植えるようにと遺言を残しました。昔は、桜と言えば山桜を指しましたが、近年は気象庁が発表する、開花宣言の標本木であるソメイヨシノが、桜の主流になりました。江戸時代、染井村(現:東京都豊島区駒込)の植木屋さんが、エドヒガンとオオシマザクラを掛け合わせて作ったとされています。墓園内では管理棟横の駐車場・B墓域側はソメイヨシノ、管理棟側の植え込み地内や、近江庭園内にある桜は全てヤマザクラです。開園から丸9年、桜もだんだんと大きくなってきました。桜の時期に来園されたときには、ヤマザクラとソメイヨシノの違いを、ぜひ見つけてみてください。



湖水亭・売店のご案内

売店では、創価学会関連の書籍・仏具・仏壇の他、県内の名産品を各種取り揃えております。ぜひご利用ください。

書籍



長年の名著から話題の新刊まで豊富な品揃え

お土産



県内の名産品も取り揃えています。

念珠



念珠も各種、豊富に取り揃えています

仏具



仏具も仏器や水入など様々ご用意しております

仏壇



さまざまなタイプの仏壇を展示しています

造花しきみ
各種サイズ販売中